

平成十九年度 修士論文題目一覧

国文学専攻

- 大谷 弘 至 三森幹雄とその門人の俳論の研究
 西村 美 春 『枕草子』考——和歌から散文への軌跡
 大貫 正 皓 藤原師輔研究——『師輔集』を通して——
 小口 敬 子 「黒蜥蜴」論——女賊像の考察——
 住 谷 は る 大伴坂上郎女の表現
 ——「女歌」の視点から——
 富 島 渉 森鷗外歴史小説
 ——伝記・伝説との徹底比較——
 本 間 泰 坂口安吾『風博士』論
 ——〈ファルス〉の構造とその行方——
 和 田 健太郎 現代ミステリー小説における「男」「女」の考察
 李 静 波 平安時代の和歌における霞
 ——唐詩との比較——

中国学専攻

- 最 上 桃 子 『老子』に見る「母」について
 小 松 沙希子 寺子屋における文字教育についての考察
 齋 藤 建 太 皇侃『論語義疏』における音韻認識の研究
 佐久間 八重子 李賀詩における「鬼才絶」の意味するもの
 智 穎 唐代の日中文化交流
 中 里 路 子 陶淵明作品における『論語』の影響
 三 本 尊 紀 孟浩然詩にみえる陶淵明の影響
 吉 井 涼 子 九歌攷——成立年代に就いて——
 平成十九年度国語教育プログラム修士論文題目
 国文学専攻
 本 田 壮一郎 梶井基次郎の文学研究
 ——「檸檬」を中心として——